

●議員改革特別委員会研修 岩崎 由美

令和7年8月8日 13時30分～15時30分

目的 議会改革と主権者教育 研修

演題 『議会改革の最新トレンドと主権者教育

ー議会と住民の関係をより深くしていくためにー』

講師 (株)自治日報社 記者 NPO法人DAKKO 事務局長

総務省 主権者教育アドバイザー

高橋 一之 氏

成果

前半：スライドによる説明

後半：「まちづくりカードゲーム」によるワークショップ

スライドから

- ・議会基本条例策定状況
- ・広報と公聴活動についての事例
- ・災害時の対応
- ・議員の成り手不足
- ・主権者教育 などについての説明

○政治教育が国家機関（文部省）により行われないように要請されてきたことが現在の大きな問題に繋がっている。

→学校での出前授業。キャリア教育

→大人に対しても主権者教育が必要

「まちづくりカードゲーム」

八丈町議会で挙げられた一般質問等を題材に、政策によってどのように施策が変わるかをグループに分かれて体験的に学んだ。分かりやすく楽しく施策を学ぶことで興味を持つきっかけになる。

今後の課題（研修を受け、今後検討すべき内容）

- ・町民がより政治に興味を持つために、八丈町議会では何ができるか、何が必要なのかをまず議論をしていく。（特別委員会で目的やプロセスを検討し議会で共有）
- ・小中高との連携 教育委員会との協議 八丈高校の八丈学との連携を模索。（東京都でも知事への中高生の政策提言が夏休み期間に行われた）
- ・広報・公聴活動の充実 その方法の議論。
- ・カードゲームのブラッシュアップなどを行い、体験的に政治を学ぶツールを検討する。（学校・大人向けなど）